



### 幹事長 松 良 修 二 (昭34年卒)

## 春の幹事会協議事項報告



大分県立竹田高等学校  
関東同窓会報  
第39号

発行者・会長 用正靖彦  
編集者・委員長 田部修士  
発行所・関東同窓会事務局  
〒245-0016  
横浜市泉区和泉町4384-2  
電話 045-803-5677

<http://www.geocities.jp/kantohtaketa/>

有為転変は世の常ですが、あるべき姿を求め模索する変革や改革の試みは、是とすべきものと心得ます。

さて、恒例の春の幹事会が本年3月23日、アルカディア市ヶ谷(私学会館)で開催されました。出席者は各学年の幹事、役員を含む38名、その際、報告及び協議された事項を以下にご報告いたします。

#### 母校の新卒業生全員に関東同窓会の存在をアピール

当同窓会の会員の現状は、別表のとおり、60-70歳代が中心です。少子高齢化の影響もあるとは思いますが、このままでは将来が心配です。来年は同窓会設立25周年を迎えますが、これを機に、若手会員の勧誘に一層の力を入れ、同窓会の基盤強化を図りたいと考えます。

その手始めとして、本年3月2日の母校卒業式に、上村校長のご了解を得て、卒業生全員に関東同窓会のチラシを配布しました。これにより、卒業生に当同窓会の存在を知ってもらい、関東地区へ進

学または就職する卒業生に、関東同窓会への登録の呼びかけを行いました。当関東同窓会は、総務、企画、組織、広報の4委員会、学年幹事、名簿委員を設けており、これら各組織の連携のもとに、若手の入会促進を図りたいと考えております。



東京証券取引所のメインボード前にて

#### 修学旅行支援

母校が平成19年から開始している東京修学旅行が、昨年12月1日から4泊5日の日程で行われました。参加者は総勢188名(2年生178名、引率教員10名)で、宿は新浦安のオリエンタルホテル東京ベイです。

今回は昨年と異なり、企業研修のみで大学訪問は行われませんでした。引率教員がいない6グループ(警視庁、森永製菓、大塚製菓、三越、パイロット、チロルチョコ)の引率支援を当同窓会の有志で行いました。全員無事に研修を行うことができ、昨年と



企業訪問(日本バーカライジング会議室にて)

同様に現役の生徒たちとの貴重なコミュニケーションの場を持つことが出来ました。

企業研修の前後には、日本科学未来館の見学、観劇(ライオンキング)、東京デイズニerland、都内見学を行ったとのこと。上村校長から今回の修学旅行が成功裡に終わり、多くの成果を収めた旨の報告を頂いております。

#### 会則の一部改定

実態に合わせた会則の一部改定を行うことが決議されました。内容は、事務局長を新設したこと(現在の会則では同窓会の役員に事務局長を設



江戸五街道の基点日本橋で記念撮影

けていませんが、実態に合わせ、事務局長を新設)、役員任期(2年間)の始期を「総会終了の日から」と明確にしたこと、及び、名誉会長、相談役及び顧問の役員会への出席は、審議案件の内容に応じ、会長が取り決めることとしたことです。

今年の総会・懇親会

第24回総会・懇親会が、7月10日午前11時30分より、九段のグランドホテルで開催されます。懇親会は、当番幹事(昭和44年卒と54年卒)の皆さんの運営により行われます。

余興は、全国大会で優勝実績を持つ貢正会による津軽三味線の演奏とじゃんけん大会です。ふるさと名産品コーナーも用意されます。初夏のひと時を、同期、先輩、後輩が一同に会し楽しんで頂くことが出来ますよう、多数のご出席をお待ち申し上げます。

平成21年度の会計決算(概算)

平成21年度の収支予測について、総会収支と維持会費収支に分けて報告がなされました。

合計収支は昨年同様黒字の

卒年区分	会員数	維持会員数	維持会費未納者数	未納割合 (%)
～昭 23 (80 歳代)	161	36 (22%)	18	50
～昭 33 (70 歳代)	523	169 (32%)	51	30
～昭 43 (60 歳代)	698	160 (23%)	45	28
～昭 53 (50 歳代)	468	85 (18%)	30	35
～昭 63 (40 歳代)	214	9 (4%)	3	33
～平 10 (30 歳代)	63	0	-	-
～平 18 (20 歳代)	39	0	-	-
合計	2,166	459 (21%)	147	32

見込みです。本年3月末までの収支実績が確定後、監事の監査を受け、第24回総会で承認を得ることにつき、満場一致で承認されました。

会員・維持会員数及び維持会費納入状況

会員総数は、現在2,166名で、維持会員は459名(21%)です。卒年別の会員数、維持会員数の現状は別表(グラフ)のとおりですが、年代別の会員数、維持会員数及び維持会費の納入状況(21年度分)は上表のとおりです。

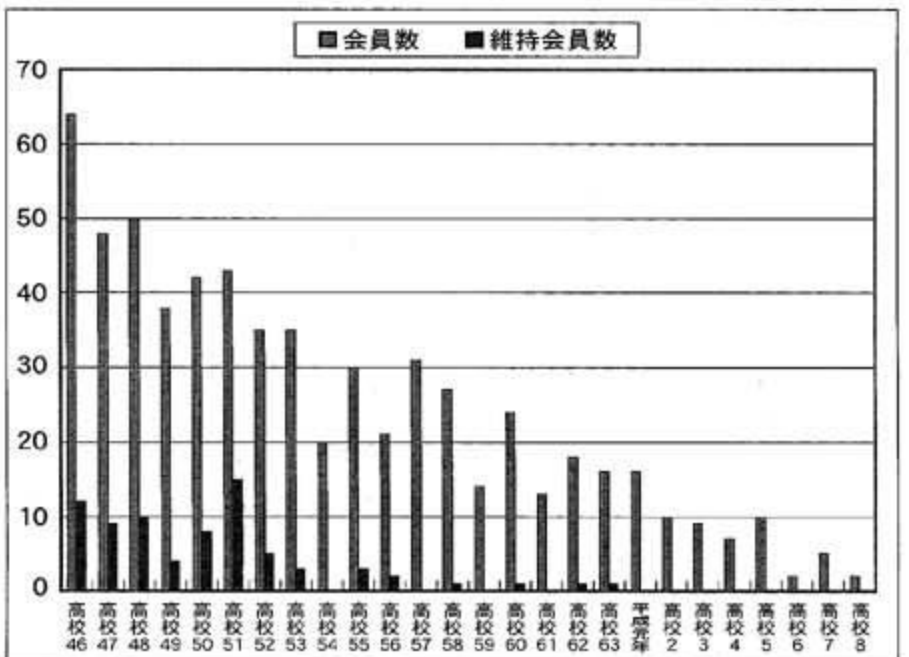
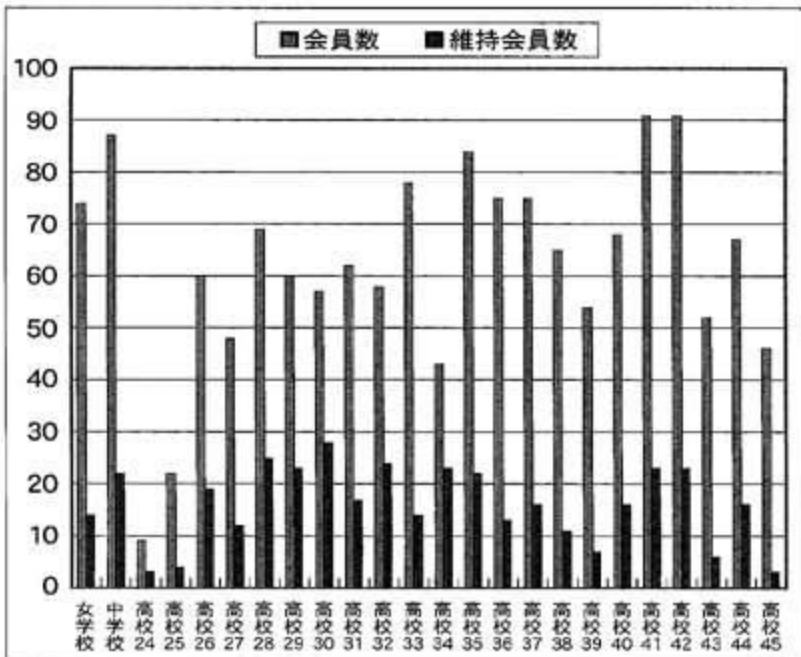
この表から明らかのように、70歳代以降は、年代を追って、会員に占める維持会員の割合が低くなり、更に、維持会費の未納割合が高くなっております。

維持会費は、臥牛の発行を含めた同窓会活動を維持・発展させるための貴重な財源となっております。

事情ご賢察の上、一人でも多くの方が維持会員として加入されること、及び、未納割合の改善に、格別のご配慮とご協力をお願い申し上げます。

卒年	会員数	維持会員数	卒年	会員数	維持会員数
女学校	74	14	高校34	43	23
中学校	87	22	高校35	84	22
高校24	9	3	高校36	75	13
高校25	22	4	高校37	75	16
高校26	60	19	高校38	65	11
高校27	48	12	高校39	54	7
高校28	69	25	高校40	68	16
高校29	60	23	高校41	91	23
高校30	57	28	高校42	91	23
高校31	62	17	高校43	52	6
高校32	58	24	高校44	67	16
高校33	78	14	高校45	46	3

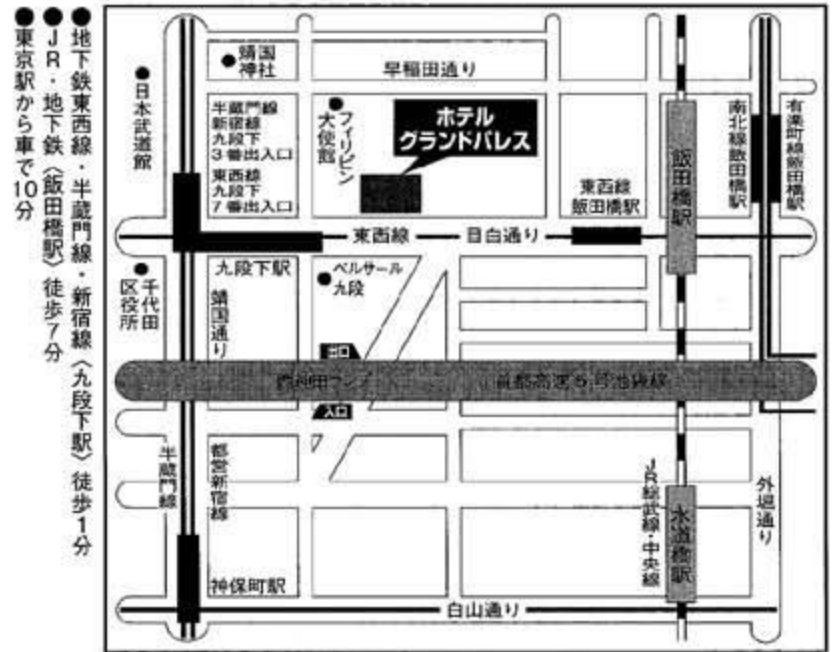
卒年	会員数	維持会員数	卒年	会員数	維持会員数
高校46	64	12	高校59	14	0
高校47	48	9	高校60	24	1
高校48	50	10	高校61	13	0
高校49	38	4	高校62	18	1
高校50	42	8	高校63	16	1
高校51	43	15	平成元年	16	0
高校52	35	5	高校2	10	0
高校53	35	3	高校3	9	0
高校54	20	0	高校4	7	0
高校55	30	3	高校5	10	0
高校56	21	2	高校6	2	0
高校57	31	0	高校7	5	0
高校58	27	1	高校8	2	0





# 第24回竹田高校関東同窓会 総会と懇親会のご案内

- 1. 日時 平成22年7月10日(土)  
11時00分受付開始  
11時30分総会・懇親会
- 1. 場所 グランドパレスホテル2階ダイヤモンドルーム  
千代田区飯田橋1-1-1  
電話03-3264-1111
- 1. 会費 8,000円



## 「懇親会のご案内」

今年の懇親会は、当番幹事(昭和44年、54年卒)が、①津軽三味線、②ふるさと名産品売店、③じゃんけん大会、を企画しました。

## 津軽三味線 「真正会」

今回は十名による勇壮な「合奏」と、即興演奏が魅力の「独奏」、そして、初めて津軽三味線をお聴きになる方々にもわかりやすいお話ができる演奏者をお招きして、お楽しみいただきます。「真正会」さんは、津軽三味線コンクール全国大会での優勝実績を誇っており、毎年行われる発表会はもとより、ボランティア活動、TV、各舞台での演奏が好評で、海外の公演も数多く行っています。是非、ご期待ください。



## 「渡辺 正治さんを偲んで」



竹田高校関東同窓会設立にご尽力をいただき、副会長、相談役を勤められました渡辺正治さんが三月二十六日にご逝去されました。九十二歳のご生涯でありました。

氏は大正六年に小富士村で生を享け、昭和十年に竹田中学を卒業、第五高等学校、九州帝国大学に学ばれ東京芝浦電気にご勤務の後、昭和二十六年日本パーカライジングに入社同社副社長、及び関連会社の要職を歴任され、戦中戦後の激動の産業界の中で卓越した手腕を発揮され業界の発展に寄与されました。

氏は竹田中学を卒業以来常に母校及び郷里に寄せる愛校、愛郷の熱い思いを持たれ昭和六十二年活動が途絶えていた同窓会を再興するために献身的に力を尽くされました。高潔な人柄と思慮周密なご示唆は私どもの範とする所でありました。

長年に亘るご指導に感謝すると共に心からご冥福をお祈り申し上げます。合掌

告別式・葬儀は三月二十九日、三十日に執り行われ長吉泉、佐藤映之両相談役と用正会長が参列されました。

広報委員 安藤 紀(昭39年卒)

## 竹田高等学校関東同窓会 新規・会員登録のご案内

竹田高校関東同窓会への会員登録のご案内です。当会は、昭和62年に発足して、今年で23年目を迎えます。登録会員数も2000名強という大きな組織です。卒業生の親睦を図るだけでなく、母校の発展のために色々な貢献をしています。例えば、修学旅行における大学・企業往訪の引率支援などが、その一例です。

関東同窓会より各種の催しの案内を差し上げますので、当会のホームページに記載されている要領で、是非ご登録(無料)下さい。ホームページは竹田高校関東同窓会(<http://www.geocities.jp/kantohktaketa>)です。アクセスお待ちしております。

竹田高等学校関東同窓会

会長 用正 靖彦



燃える!!

# クラス会・同期会

## 関東第七期生例会

昭30年卒 西 誠

関東在住七期生の平成二十一年度例会が、去る十月二十六日西新宿の高層ビルの一室で開催された。参加者が在籍四十四名の半数にやや欠けたのは荒天のなせる業か。

パーティーの形は、バイキング方式ではなく女性陣に従い椅子席コース料理。案内状に開宴十一時半とあるが、受付開始時刻の誤りであったのは怪我の功名か、早めの集合で互いの談話時間がとれた。

冒頭、代表世話人より、本日の参会者の中にエイジシューターがいますとの紹介があったが、還暦後1回目後のクラス会であるからして、ワンラウンドパー七十二ならパーブレイの域となる。この御仁、前年度の集会以ホテルの庭を散策中に傾斜に足を滑らせて腰まで池の水に浸かったという逸話の持ち主だが、名誉挽回でした。

司会者より、ひとり二分で近況報告をとの進行で、この機会を逃すまいと時間超過の者あれば、片や時間節約で数秒で終る者あり、無事にひと回り。話が面白くないとあちこちで雑談も始まるので話術の訓練にはもってこい。

二次会は同じフロアの喫茶談話室。広いテーブルとゆつたりの椅子は高級感あり、メンバースクラブの趣があふれる。話は尽きないが、遠来の友もあり、再会を約して解散。自身の記録によれば、平成十五年に損保会社勤務の旧友に連れられて訪れたことがあり、このクラブ2度目の体験でした。

古希の祝い昭和三十三年卒三十三会(ミトミ会)全国大分大会  
昭33年卒 土屋 健児

昨年十一月十九日別府のロイヤルホテルに百十三名が参加して、第七回古希の祝いを兼ねて全国大会を開催した。

宴会に先立って、恒例により集合写真撮影を行い、物故者への黙祷を捧げた後、古庄醇一、佐藤六代さんの総合司会で始まり、地元実行委員を代表して、佐藤忠士の歓迎の言葉があり、続いて恩師田北先生、都留先生、首藤



先生の祝辞、関東関西福岡各地区の代表から、活動及び近況報告があり、先生方へ女性達により花束贈呈を行い、場所を変えた宴会に入った。校歌斉唱、祝舞など乾杯で賑やかに宴が始まった。クラス別のコーラスや写真撮影等盛り上がり、幹事さんの万歳三唱で二次会はお開き。

3年後の再会を約束して散会しました。

昭和42年卒・還暦同級会  
昭42年卒 桑島 輝茂

昭和四十二年卒業の臥牛会還暦同級会が平成二十一年十月十日(土)PM. 4時より市内ホテル岩城屋で一二〇名の参加で開催された。

林剛太郎さんの総合司会で既に旅立った二十四名の仲間と2名の恩師に黙祷し、実行委員の工藤隆さんが挨拶と恩師の紹介の後、喜多流(哲門会)のメンバー3人による還暦祝いのお歌を頂き、恩師代表の首藤昭夫先生の人生140歳説に感動、関東同窓会同期世話人代表の児玉幹生さんの発声で会が始まりました。

料理は地元食育グループの郷土料理(家庭料理)と定年を機に起業家を目指す須藤良三さんの手作り生ハムの試食販売が大好評! 美味な食材に舌鼓を打ちながら四十二年前の学生時代と六十才とが交錯し渦巻く会場は懐かしい顔・顔・顔! あっちもこっちも昔話と第二の人生に花が咲き場内は興奮の渦となりました。

アトラクションは外(後藤)美知子さんが素人離れした日本舞踊を、名古屋から参加の山本



英次さんがバンジョーを披露され宴は最高潮に盛り上がりました。

楽しい時間はあっという間に閉宴となり二次会は市内四カ所のスナックに移動。翌日、観光組はミステリーツアーに繰り出し、ゴルフ組は秋晴れの久住高原カントリー倶楽部にて4組十四名ダブルペリアで開催、優勝は東京から参加の堀正孝さん! ベスグロは七十七で回った清水康生さんが獲得し終了後は二夜連続の宴があり、楽しい時間は夢のように終了しました。

今回参加出来なかった方々も体調管理を充分にして元気で再会しましょう!



# 平成21年度竹田会総会

昭46年卒 柚須 梨

平成21年度竹田会総会・懇親会は11月13日私学会館アルカディア市ヶ谷においてされた。午後6時「平成21年度竹田会を開催いたします」志生野アナウンサーが元気に開会宣言した後出席者全員が起立し11名の物故者への黙とうを行った。

開会にあたり里見会長よりご挨拶を頂戴した。「一年に一回の竹田会ではあるがこんなに大勢の人達が集まってくれるのは皆が竹田に対して熱い思いを持っているからだと思う。米国ではオバマ氏が新大統領に、そして日本では自民党から民主党へ政権が移った。世の中の仕組みも大きく変わろうとしている。経済は大変落ち込んでいるが日本人の英知をもってすれば良い方向に向かうのではないだろうか。」

今年の夏竹田は大きな水害にあった。幸い人的被害はなかったが災害に遭われた竹田の皆様にお見舞いを申し上げたいとの挨拶があり、副会長を代わられた近藤さん、池内さんへの労をねぎらわれ、新しく役員になられた方々を紹介された。

最後に「NHK『坂の上の雲』大河ドラマが始まる。竹田出身の広瀬中佐の事が話題にもなっている。首藤新市長もいろんな事で苦労されているようだが大いに頑張っていたきたい。将来的に竹田が全国の注目を浴びるよう皆で竹田を盛り上げていきましよう」と述べられた。

次に来賓挨拶として竹田市首藤新市長が挨拶された。竹田会の盛会を喜ぶと同時に役員の方々のご苦労に感謝を述べられた。「竹田市は合併して5年が経過した。人口は2万6千人と少し減少したが高齢化率は39.9%で全国第4位である。来週 竹楽が開かれる。大勢の人に会いに来て頂きたい。」

今年11月竹田市とドイツとの交流が始まって20年になる。また11月29日からNHKにて『坂の上の雲』がスタートする。明治時代を強く生き抜いた広瀬中佐も登場するので是非見ていただきたい。最後に竹田市長として夢・希望・高い志を持ち市民と一緒に竹田市を引っ張っていききたい」と、力強いお言葉であった。



挨拶をされる里見会長

続いて竹田高校同窓会長 後藤眞二さんが、その後藤宗明会長の後を引き継ぎましたのでよろしくお願ひしますと挨拶され、竹田から出席された方々を紹介された。「昨年の東京日本橋で催された竹楽における竹田会のメンバーの皆様へ感謝しております。今年も12月には竹田高校修学旅行で学生が上京する。竹田高校同窓会の先輩と学生との交流を企画しているのです。よろしくお願ひします。」

次に首藤市長がドイツ連邦共和国大使館 ヨハン・バイサット広報部長と澤田藤司之さんを紹介された。ヨハンさんは経済と観光面で竹田市とドイツ・バートクロイツインゲン市の橋渡しをしていただいております、流暢な日本語で挨拶された。

また沢田さんは品川の中延商店街に竹田市の物産品のアンテナショップを来年1月にオープンし竹田市東京事務所長・野田さんとともに中延を拠点として竹田の情報発信活動を始めます。

続いて大和田伸也さんと川村秀さんからの祝辞が披露された。大和田伸也さんの祝辞は中島敬さんが読みあげられた。「以前竹田の桜祭りに参加したこともあり竹田はとても大好きな町です。NHKの坂の上の雲では井上馨役で出演していますので是非ご覧ください」、川村秀さんの祝辞は司会の志生野アナウンサーが読みあげられた。「今娘の骨をロシアのサクトペテルスブルグへの埋葬のため残念ですが今年の竹田会には出席出来

ません。来年は是非出席させて下さい。」  
長吉先生から乾杯のご挨拶を頂き、全員で乾杯、一年ぶりの再会を祝った。歓談の途中で、仕事の合間をぬって竹田会に駆けつけていただいたNHKスベシヤル大河ドラマ『坂の上の雲』のチーフプロデューサー・藤澤さんの紹介があった。11月29日(日)からの『坂の上の雲』で、司馬遼太郎の作風をドラマ化する課程のご苦労とロケの写真を披露していただいた。

PHP社の寺田さんから2010年囀鳴フォーラムの報告があり、今後も竹田の情報を全国に発信していきたい。と挨拶された。

次に姫野純二さんがロシアに広瀬武夫を訪ねて(サンクトペテルブルグの旅)と題して広瀬武夫のロシアにおける足跡とご自身で撮影された綺麗なサンクトペテルブルグの街並みの写真をレポートしていただいた。

東京音楽大学在学中の大塚相さんによるピアノ演奏クラウ幻想曲が披露された。演奏後は出席者全員から拍手を浴びた。続いて、大塚相さんのピアノ演奏にあわせて荒城の月と竹田の歌を全員で合唱した。会場は大いに盛り上がった。

最後に佐藤映之前関東同窓会長の閉会の挨拶をもって竹田会は終了した。



大塚相さんの伴奏に合わせて全員で合唱

特別寄稿

## サンクス・ペテルブルグへの旅

姫野 純二(昭42年卒)

還暦同窓会で久し振りに竹田へ帰省。四十余年振りに会う顔、老いて又若い旧友の懐かしさ。

酒量が増すにつれ、昔話から失敗談や現在の憂いはたまた、軍神、画聖、楽聖の話題に。「そうだ、竹田は国を導く人材が生まれるDNAがあり、それは我々にも引き継がれているのだ」と息巻く者も。そういえば、最近「坂の上の雲」の大河ドラマ化で、軍神広瀬中佐の「生き様」がク



街の中心部のフォンタンカ運河



広瀬武夫が好んだイサク聖堂からの風景

か、七生報国とかで、子供心によく大人達に聞かされていた事だけ。

小生が育った頃の広瀬神社は、軍神をお祭りしているという厳格さは薄れ、寂れつつある時代が通り過ぎて行ったひとつの場所であった。

知人の紹介で著者と会い著書に至るバックグラウンド等を聞かせて貰った。急に広瀬武夫が再度自分の中で身近に感じ始め、彼の生き様を少しでも自分自身で探り、確認してみたい誘惑に駆られた。

仕事の関係で6月にロシアのサンクス・ペテルブルグに出張、時間を見つけ若き日の広瀬中佐駐在の足跡をトレースしてみた。

当時のサンクス・ペテルブルグはロシアにおける西洋の窓口として、世界の列強のみならず多くの国から政治家、軍人、経済人、文化人等が訪問し、世界の趨勢、情報を把握するとともに人脈構築並びに勉強に大変賑わっていた。

彼の足跡をトレースしていく度に、今も当時と変わらぬ町並みや風情の中に、彼が何を思い何を考え、どの様に行

動したかが薄々ながら感覚的に分かるような気がした。それは、6月に雪のように降り積もるポプラの花粉が小生の肩に降りかかり教えてくれたのかも知れない。

9月には広瀬武夫戦死の地(海)旅順を訪れた。わずか一年間余りの日露戦争に凝縮された、列強の戦いの端緒ではあるが、203高地から望む旅順港は当時の激戦など無縁な程。天気晴朗で、波静かであった。

旅順の記念館には「軍船にのる広瀬武夫の写真」が飾られていた。これは広瀬中佐が英雄としてその地において尊敬を集めているのだろう。それは戦争というものを超え



旅順の記念館にある広瀬武夫の写真

て、彼の人間として、軍人としての勇敢な生き様を称えているものと思えてしようがなかった。

日清、日露大戦のあの日本という国の存続をかけた明治の時代に、時代の大変革、世界の地殻変動をしっかりと理解・把握し、また先祖より尊王思想を受け継ぎ、自らの信念に生きた大軍人広瀬武夫。

そして彼を生んだ故郷竹田、友達が叫んだ「竹田は国を導く人材が生まれるDNAがあり、それは我々にも引き継がれているのだ」というのも頷けるかも、いや頷きたい。今や広瀬武夫は小生にとつて「近くて遠い存在」であり同時に「遠くて近い存在」となった。

還暦を迎えた我々のなすべき事の一つは、今日の厳しく難しい世界情勢の下、日本が、日本人が、どの様に生きて行くかの道筋を真剣に考え多くの人々に訴える事ではなかろうか。

それにしても、平和ボケした我々の世代の責任は重い。宴たけなわで昔に戻り皆で絶唱するは校歌。竹高われら意気高し。



# ふるさと名所紀行

龍馬が駆け抜けた豊後街道・続編

## 「幕末維新の道・豊後街道」

田部 修士(昭42年卒)

前回の故郷紀行で「勝海舟と坂本竜馬が久住に來た」を掲載しましたが、それに続いて、辻野先生から「海舟、竜馬が来る前に吉田松陰も竹田にきた」と情報を寄せていただきました。辻野先生は、大分県竜馬伝連絡協議会の会長として町おこしの一環で幕末維新の道・豊後街道のアピールを呼びかけておられます。

若くて綺麗なお稲さんが亀が淵あたりで稲葉川の土手に腰掛けておにぎりをお張りながらどのような思いで竹田の街並みを眺めたか、また若い松蔭先生が見果てぬ新世界への篤き思いを胸に足早に(とにかく早足だったようです)玉来の旧道を通り抜ける姿を想像するとわくわくしてきます。

1840年 シーボルトの娘(後の女医、お稲)が菅生に泊まり玉来を経て三重↓白杵↓宇和島と旅した。  
1853年 吉田松陰が長崎に向う際、鶴崎と小無田(野津原と朝地にまたがる集落名)に泊まり竹田を通って熊本(の坂梨)に入った。熊本で1週間ほど滞在し長崎に向った。

辻野先生は、幕末に竹田を旅した維新の英雄の史実を顕彰するために「幕末維新の道フォーラム」の中で、1月24日久住公民館で「すべてがペリーの来航から始まった」と基調講演をされましたが、司馬遼太郎が「竜馬がいく」で書いた馬関海峡(伊万里のコースをとらずに、何故に海舟と竜馬が豊後街道をとったのか)について、竜馬同伴の長崎行き謎と題して以下のように語っておられます。

1864年 勝海舟が弟子の坂本竜馬らを伴い佐賀関から久住を経由して長崎を向かった。

「海舟は、往路/復路で竜馬を横井小楠の四時軒に立ち寄りさせています。土道忘却事件で土籍を剥奪され熊本の城下近郊の沼山津村に蟄居している小楠を竜馬に訪問させ金子を届けさせ、併せて竜馬に小楠の警咳に触れさせようと思っただけでしょう」と。

辻野先生より頂いた情報によりますと、シーボルトの娘(お稲 日本の女医第1号)はシーボルトの弟子で宇和島藩の東宇和郡卯之町において医者をして二宮敬作に医学を学ぶべく岡城下を通って宇和島に向ったとのこと。

岡藩に広まった陽明学は口先だけでなく「知行合一」の実践を説いて数多くの先人を輩出しました。その遺伝子を受け継ぐ私たちも、この機会に豊後街道を見直して全国にアピールしていきたい。皆様もご協力のほどよろしく願います。

また吉田松陰はプチャーチンに率いられて來航したロシア艦隊に乗せてもらい日本から密出国しようとの企てで長崎に向かいました。ところが長崎に着いてみると、クリミア戦争の情報によりロシア艦隊は出港した後でした。そこで翌年再び來航したペリー提督率いるアメリカ艦隊での密出国を企てたのだそうです。

竹田市ではこの5月に竹田地域学講座・由学館を開設することです。本講座は大分学において新たに、竹田の情報を全国に発信しようとする試みで、7月10日の関東同窓会総会で東京の皆様にも紹介される予定だそうです。首都圏からも定期的に竹田情報を発信する企画とのこと、この秋にも一回目の情報発信がされます。

追記…(囀鳴フォーラム・広瀬武夫)  
文芸春秋の臨時増刊号に「ロシア海軍が広瀬武夫の遺体を回収して36人の遺体とともに丁重な葬儀を行った」と記事を掲載された川村秀先生が、2月6日竹田市に來られ、辻野先生がコーディネイトされたプレ囀鳴フォーラムにて講演をされました。  
当日はロシア大使館のフェシユン一等書記官、女子留学生(東大)のエカテリーナさんも会議に出席され、当初200名の予定の会場は約400名ほどに膨れ上がり大盛況でした。  
フェシユン一等書記官はロシア・クローンシュタット(バルチック艦隊のあった島で、世界遺産サントペテルスブルグの特別市)と竹田市との友好都市にもご賛成の意向を表明されています。広瀬武夫の恋人アリアズナの面影のあるかわいいエカテリーナさんは川村先生と共に2月7日、竹田高校を訪問し、高校生との日露文化交流会にも参加されました。  
PHPとANAが主催する「囀鳴フォーラム」は、今年竹田市にて10月22、23日に開催予定で、先人(広瀬武夫)を偲んで全国から出席者が竹田市に集います。



岡藩の藩校・由学館跡に建てられた明治時代の竹田小学校

訃報

慎んでお知らせ申し上げます、心から冥福をお祈り致します。

物故者御芳名

同窓会相談役

渡辺 正治様 (昭10年卒)

平成二十二年三月 没

堀内美祢子様 (旧姓 島隅)

(昭27年卒)

平成二十二年三月 没

※事務局へ連絡を頂いた方々を掲載しております。

竹田アンテナショップの開設

竹田市東京事務所長(前大分県事務所次長)

野田 良輔

甘酒の話から始めます。竹田の麴を買って甘酒を作ってみました。水と麴を混ぜ、それをご飯1合に混ぜ、炊飯器で6時間保温したら甘い甘酒になった。調子に乗って、人に試飲して戴こうと改めてチャレンジした。水と麴と米1合を混ぜ、6時間後炊飯器を開いたら、……全く甘くない。販売元の竹田市の伊達(いたち)屋主人に理由を聞いた。商工会議所の後藤会頭です。原因は単純だが奥深い。かつては麴を売る店があちこちにあったが、今は県内には伊達屋ともう1軒しかない。

こういう商品を東京で売り始めた。1月、東京都品川区の中延商店街に、竹田のアンテナショップ「街コン・マルシェ」をオープンしました。中延のNPO法人バリアフリー協会(街のコンシェルジュ・沢田理事長)が竹田との縁を大事にして、観光ツーリズム協会の支援もありオープンできました。前述の麴も街コン・マルシェに置いてあります。また、新たな商品の開発に力を注いでいます。例えば、荻で9人の女性が手作

りケチャップをブランド化した。TVでも取り上げられ、「まほろしのケチャップ」と言われている。

東京は情報が溢れていますが情報を幅広くばら撒くより、ピンポイントの情報をピンポイントに届ける(品川の一商店街から竹田ブランドを創っていく)方が確実に感動を広げられると思います。

首藤市長は「知産知消」を提唱している「地産地消」ではない。産地・生産者が消費地・消費者を知り、消費地・消費者が産地・生産者を知ること、互いの交流を深め振興していく考えだとのこと。中延商店街の理事長も竹田の大ファンになった。

なかなかチャレンジブルなプロジェクト、暖かい目でみて下さい。

現在、竹田市東京事務所長として情報の発信・収集を行っている。OBの皆様には何かとご縁があるかと思えます。どうぞよろしくお付き合いください。

この際もうひとつ、「ふるさと納税」をお願いいたします。竹田市に寄付したら翌年の税が減税される税控除制度。寄付が故郷の振興に繋がります。

手続きは、市役所ホームページか東京事務所 (nodal1225@kir.biglobe.ne.jp) まで。



右が筆者、左は沢田理事長。

話のネタ

先日海上自衛隊の施設を訪問する機会がありました。海自も陸自もネクタイの色が決められているそうです。海自のネクタイは黒で、英国海軍に由来するとか。一方陸自は戦後3回ほど変更された後、現在の緑色系のネクタイになったそうです。海自、陸自とも、結婚式、葬式もいつも同じ黒、緑のネクタイを締めるそうです。

お知らせ

この度、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」で、広瀬武夫を演じている藤本隆宏さんが「竹田特命大使」第一号に、辻野功先生が「竹田大使」第一号に任命されました。



あとかき

竹田会のご案内

11月12日(金)に開催予定  
アルカディア市ヶ谷にて  
PM6時~8時

※「投稿」をお待ちしています。

この会報は会員皆様方の情報交換の場として編集しています。関東同窓会全員の方々の投稿を期待していますがその数が少なく苦労しています。お互いの交流の場としてぜひお活用下さい。

委員一同

投稿内容

- ①クラス会情報
- ②故郷の便り
- ③海外便り
- ④会員の語らい
- ⑤詩歌・文芸
- ⑥会員の催し
- ⑦会員消息
- ⑧その他

連絡先

〒103-0027  
東京都中央区日本橋1-15-1  
日本パーカライジング  
田部 修士 宛  
(広報委員長)  
TEL 03-3278-4307  
FAX 03-3278-4309

mail to: stanabe@parker.co.jp

